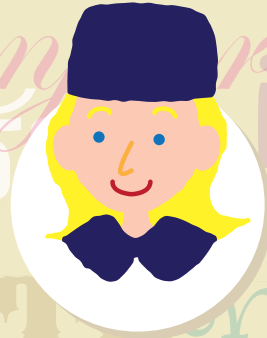


こまき したぶん かきょうせい すいしん  
小牧市多文化共生推進プラン

～「できることから始めよう」編～



## こまきし たぶんかきょうせいすいしん 小牧市多文化共生推進プランとは？

2006年3月に総務省が策定した「地域における多文化共生推進プラン」では、それぞれの市区町村で、区域内における多文化共生の推進に関する指針・計画を策定し、外国人を直接支援する主体としての取り組みを行うこととされています。

市では、総務省の「地域における多文化共生推進プラン」を学びながら、基本的な考え方を明らかにし、市全体で具体的に推進していくため、「小牧市多文化共生推進プラン（以下「プラン」といいます。）」を策定しました。

### ようご せつめい 用語の説明

ようご 用語	せつめい 説明
たぶんかきょうせい 多文化共生	こくせき みんぞく こと ひとひと たが ぶんかでき みと あ 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、 たいとう かんけい きず ちいきしゃかい こうせいいん とも い 対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生き ていくことです。
こまきし しみん 小牧市民	こまきし ない く ひと はたら ひと にちじょうせいかつ こまきし 小牧市内で暮らす人や働く人など、日常生活のなかで小牧市にかか わるすべてのひととします。
がいこくじん し しみん 外国人市民	いっぽんてき がいこくせき ひと あらわ ほん がいこく 一般的に外国籍の人を表しますが、本プランでは外国にルーツをも つ日本国籍の人も含みます。 なお、がいこくじん し しみん がい しみん にほんじん し しみん 外国人市民以外のこまき市民を「日本人市民」とします。
こまき ちょうさ 小牧調査	ねん がつ がつ にほんじん し しみん がいこくじん し しみん たいしやう あこな 2010年2月～3月に、日本人市民と外国人市民を対象として行っ た「たぶんかきょうせい ちょうさ 多文化共生アンケート調査」をいいます。

# はじめに

---

本市は全国でも有数の外国人集住地域です。現在まで、通訳の配置や情報の多言語化などを行い、行政のサービスや情報が外国人市民にも行き届くように工夫してきました。

近年では、外国人住民の滞在の長期化や定住化、日本で生まれ育った外国にルーツを持つ子どもの増加など、新たな傾向が見られるようになり、日常の地域生活の中で、様々な課題が表面化してきました。

これらの課題を解決するには、これまでの行政サービスだけではなく、市民と企業と行政が一体となり、実際に生活をしている地域の目線に立った取り組みが求められています。

このような状況を受け、この「小牧市多文化共生推進プラン～『できることからはじめよう』編～を策定いたしました。

このプランは「誰でもできる基本的な実践」にこだわり作成いたしました。そこには「取り組みを通して住民同士が知り合い・交流する『きっかけ』を持ち、共生の一步となってほしい。」という願いが込められています。

どうか、みなさまにおかれましては、本プランの推進にご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本プランの作成にあたりご協力いただきました関係者各位をはじめ、貴重なご意見をいただきました市民のみなさまにお礼を申し上げ、ごあいさつといたします。

2011年3月

小牧市長 山下史守朗

# もくじ

---



<b>プランの具体的な内容</b>	<b>3</b>
1. プランに込めた基本的な考え方	4
2. 市民一人ひとりができることから始めよう	4
3. プランの体系図	5
4. こまき市民一人ひとりが行動します	6



<b>プランの推進とその体制</b>	<b>23</b>
1. プラン策定の背景	24
2. 位置づけ	27
3. 計画期間	28
4. 推進体制と評価体制(進み具合)	28



<b>プラン策定の経緯とその組織</b>	<b>29</b>
1. プラン策定の組織体制	30
2. 策定期間とその経緯	30
3. プラン策定に込めた私の願い	32



<b>資料編</b>	<b>35</b>
1. こまき調査とその結果	36
2. 多文化共生協議会委員の名簿	61